

- 令和元年東日本台風では、県内各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、高城川水系においても、事前防災対策を進める必要がある。
- 県、市町が連携し、以下の取組を推進していくことで、50年に一回程度の規模の降雨を安全に流し、流域における浸水被害の軽減を図る。

位置図



- 森林整備(県、森林整備センター)
- 治山対策(県、森林整備センター)
- 水田貯留、ため池改修(県)
- マイタイムライン普及促進(市町)
- 洪水ハザードマップの作成(市町)

- 凡例
- 堤防整備
 - 河道掘削
 - 砂防堰堤整備
 - 浸水範囲(H27関東・東北豪雨)

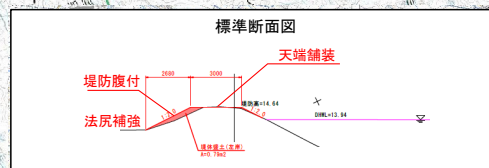
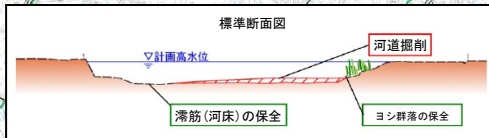
- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
河川区域での対策
- 鶴田川：堤防補強
 - 高城川：河道掘削
 - 新堀川・小迫川・大迫川：河道掘削

- 集水域での対策
- ため池改修 等
 - 雨水貯留施設の整備促進
 - 水田貯留(田んぼダム)
 - 森林整備、治山対策、土石流対策 等

- グリーンインフラの取組
【全域での取組】
- 堤防沿いの自然景観の保全
 - 歴史的土木構造物の維持管理
 - 治水対策における多自然川づくり
 - 生物の多様な生育環境の保全

- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
氾濫域での対策
- 要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進
 - 危機管理型水位計・簡易監視カメラ等の設置
 - 洪水ハザードマップの作成・周知
 - 災害リスクの現地表示箇所の促進
 - マイタイムラインの普及促進
 - 防災教育や避難訓練等の実施
 - 水災害リスク情報空白地帯の解消

- 被害対象を減少させるための対策
氾濫域での対策
- 土地利用に関する計画の見直し



田中川流域土砂・洪水氾濫対策(県)

下堰場東沢 砂防堰堤整備(県)

檀山沢 砂防堰堤整備(県)

- 高城川水系では、各河川の上下流・支川の流域における地域特性を踏まえ、県・市町等が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。
【短期】高城川、鶴田川において堤防補強、河道掘削などを実施し、治水安全度の向上を図る。
【中長期】流域河川の河道状況を把握し、堆積土砂撤去・支障木伐採などを計画的に実施する。
- あわせて、流域市町が進めるまちづくりとの調整を図りつつ、安全なまちづくりや内水被害軽減対策（雨水浸透貯留施設の新設等）や市街化の進展に伴う雨水流出量の増大を抑制する雨水貯留浸透施設整備の推進などの流域における対策、ハザードマップや河川水位等の情報発信などソフト対策を実施。
- 吉田川流域と併せて特定都市河川を指定した。流域治水対策の更なる推進を図る。

区分	対策内容	実施主体	工期		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	河道掘削	宮城県	[Red bar]		
	堆積土砂撤去・支障木伐採	宮城県	[Red bar]	河道内の状況より順次実施	
	雨水貯留施設の整備 ため池改修、水田貯留	流域市町	[Red bar]		
	森林整備・治山対策等	宮城県 森林整備センター	[Red bar]		
被害対象を減少させるための対策	適正な土地利用の規制	流域市町	[Yellow bar]		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	ソフト対策のための整備	宮城県	[Green bar]		
	避難体制等の強化 洪水ハザードマップの作成・周知	流域市町	[Green bar]		
グリーンインフラの取組み	自然景観の保全（桜並木）	流域市町	[Light green bar]		
	歴史的土木建造物の保全	宮城県	[Light green bar]		
	森林整備・治水対策等	宮城県 森林整備センター	[Light green bar]		

高城川水系流域治水プロジェクト

①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策



① 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

令和7年度の実施箇所及び令和8年度実施予定箇所

位置図

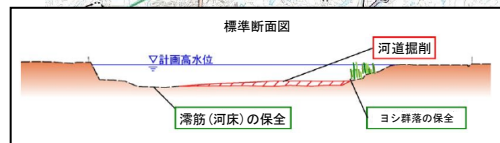


氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 河川区域での対策

- 鶴田川：堤防補強
- 高城川：河道掘削
- 小迫川：河道掘削
- 大迫川：河道掘削

集水域での対策

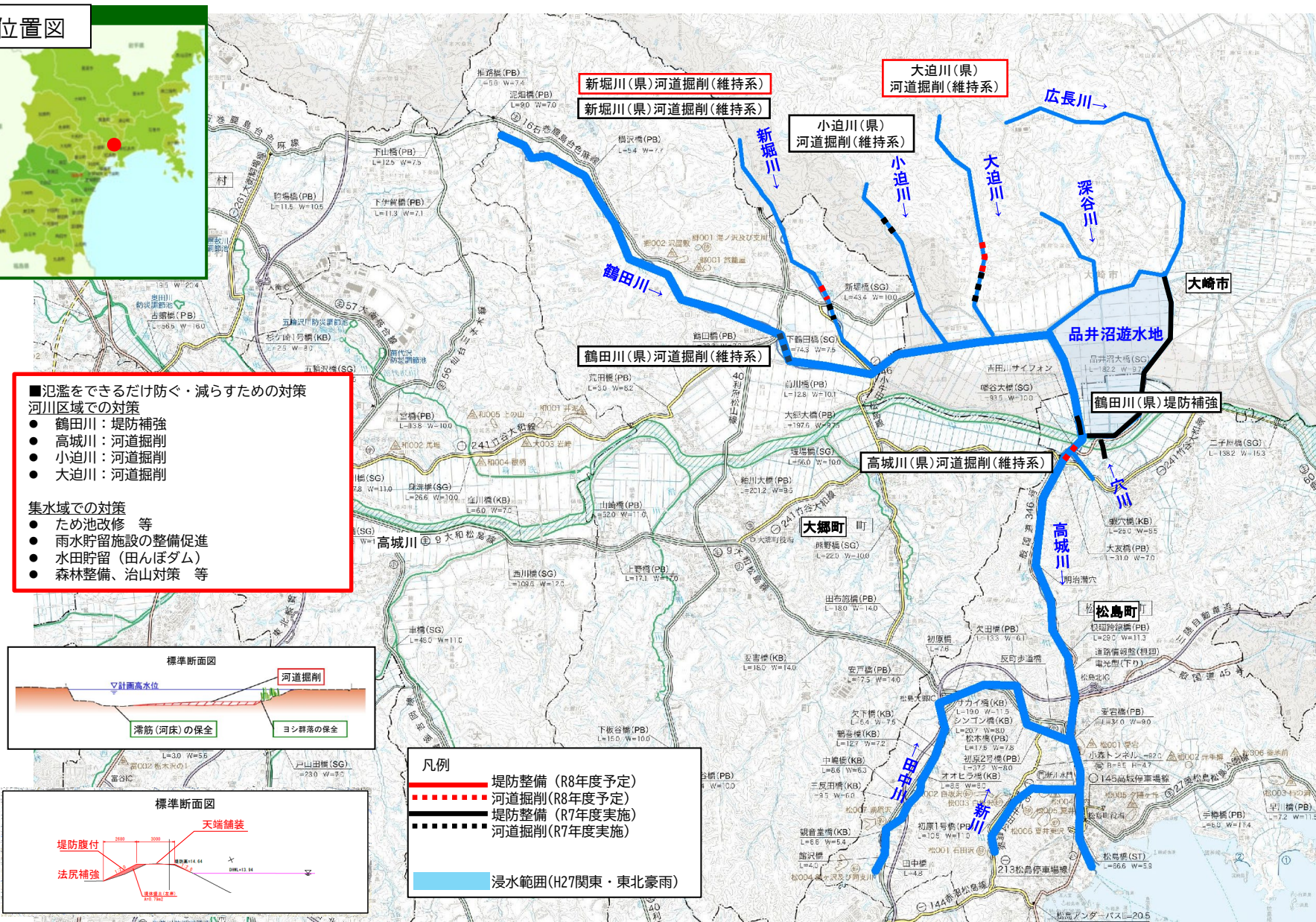
- ため池改修等
- 雨水貯留施設の整備促進
- 水田貯留（田んぼダム）
- 森林整備、治山対策等



凡例

- 堤防整備 (R8年度予定)
- 河道掘削 (R8年度予定)
- 堤防整備 (R7年度実施)
- 河道掘削 (R7年度実施)

浸水範囲(H27関東・東北豪雨)



① 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- 市街地及び地方部も含めた堆積土砂撤去及び支障木伐採を計画的に推進。

着工前



堆積土砂撤去
鶴田川

完成



新堀川



①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- 市街地及び地方部も含めた堆積土砂撤去及び支障木伐採を計画的に推進。

堆積土砂撤去 (小迫川)

着工前



大崎市鹿島台大迫榊田地内

完成後



堆積土砂撤去 (大迫川)

着工前



大崎市鹿島台大迫筒鳴木地内

完成後



①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

■ 雨水貯留施設の整備促進

○ 土地利用と一体となった遊水機能の向上として、流域内の住宅敷地等を活用した様々な流出抑制対策を推進。

各戸貯留浸透施設（支援対象）のイメージ

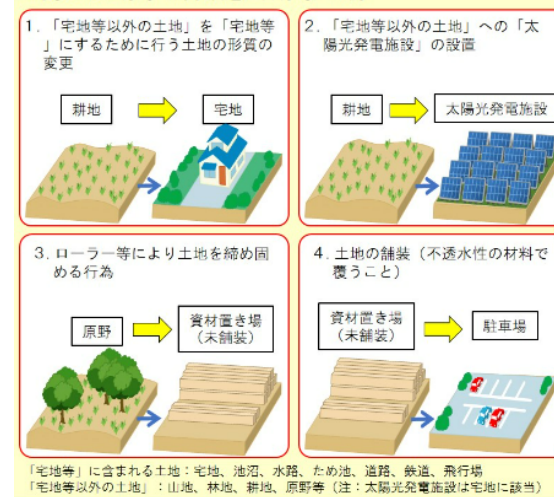


<高城川流域>

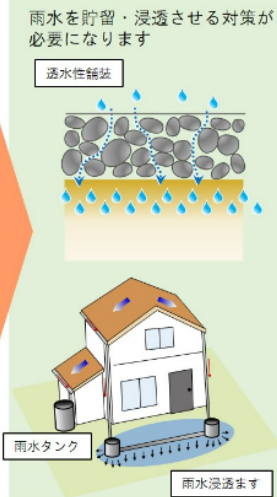
特定都市河川浸水被害対策法に基づく
雨水浸透阻害行為について

■特定都市河川流域において、1,000平方メートル以上の雨水浸透阻害行為を行う場合、宮城県知事の許可が必要となり、行為前の流出雨量より増加しないよう対策工事（雨水貯留浸透施設の設置）が義務付けられます。

■対象となる行為（雨水浸透阻害行為）の例



■対策工事の例



■令和6年5月末時点での雨水浸透阻害行為の許可数（知事許可）

・高城川流域内・・・1件

① 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

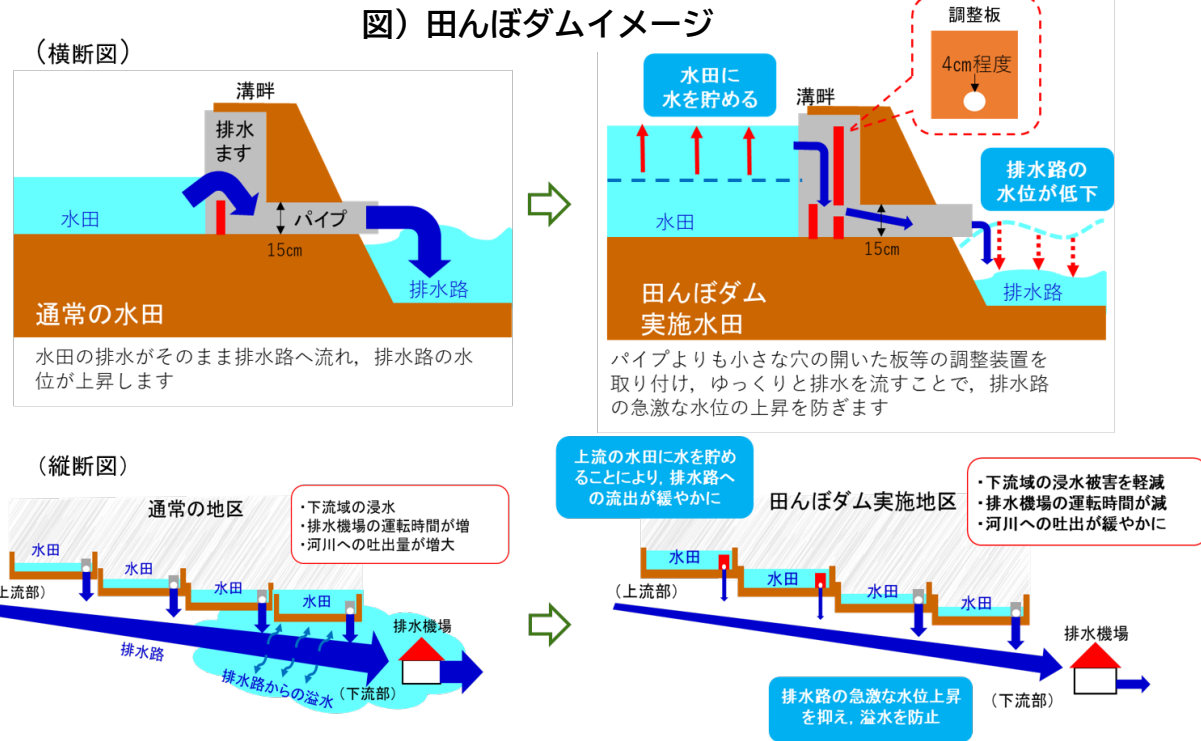
■ 水田貯留（田んぼダム）の取組の推進

○ 当水系における、田んぼダムの取組拡大を図っていきます。

○ 近年頻発している豪雨や台風などへの備えとして、洪水や浸水被害のリスクを軽減する「田んぼダム」が注目されています。

○ 雨水を一時的に田んぼに溜めることで、農地や市街地の洪水を減少させることができます。

○ 田んぼから少しずつ排水していくことによって、排水路や排水機場にかかる負担を軽減できます。



■ ため池改修の取組の推進

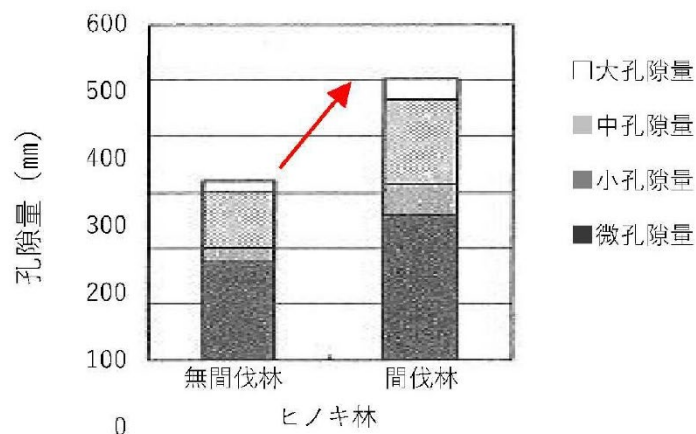
○ 下流域への影響が大きい防災重点農業用ため池において、防災工事の計画的な実施や適切な保全管理体制の整備を市町村・管理者等と連携して取り組んでいきます。

① 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

■ 森林整備、治山対策

- 森林整備・治水対策を適切に進め、保水力をはじめとする森林機能の維持・向上を図る。
- 山林の開発に対して一定の規制を設けるなど、森林機能の保全を図る。
- 復旧治山事業の松島町地内での参考事例を下記に示す。

治山対策のイメージ



※服部ら「間伐林と無間伐林の保水容量の比較 (2001)」

出典：林野庁

事業事例 (復旧治山工事)



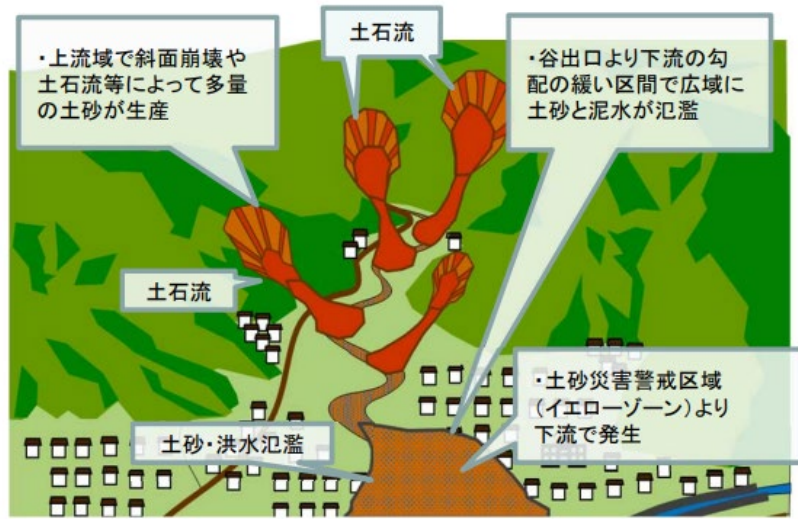
①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

■ 土砂・洪水氾濫対策

- 県内全域の土砂・洪水氾濫（※）により被災する危険性が高い箇所を抽出した。
- 抽出箇所について、対策計画を策定し、砂防堰堤・遊砂地等の整備を推進していく。

※土砂・洪水氾濫のイメージ

豪雨により上流域から流出した多量の土砂が、谷出口より下流の河道で堆積することにより、河床上昇・河道埋塞が引き起こされ、土砂と泥水の氾濫が発生する現象。



出典：土砂・洪水氾濫の概要（国土交通省）

対策のイメージ

危険性の高い流域を中心に、より効果的な砂防堰堤や遊砂地等を組み合わせた施設配置計画を検討し、事前防災対策を推進していく。



高城川水系流域治水プロジェクト

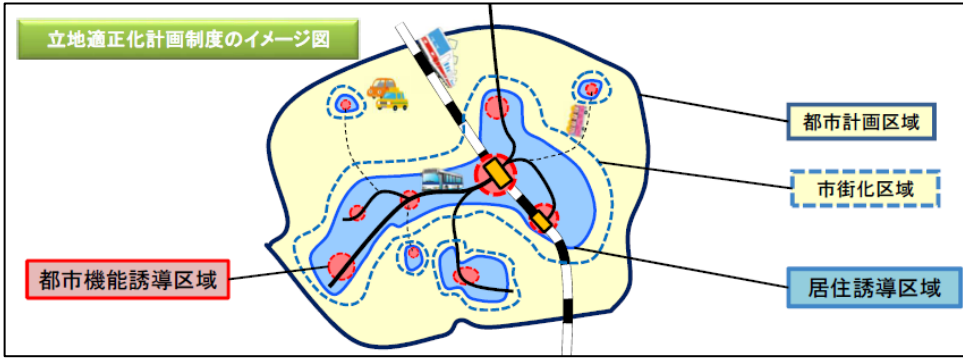
②被害対象を減少させるための対策



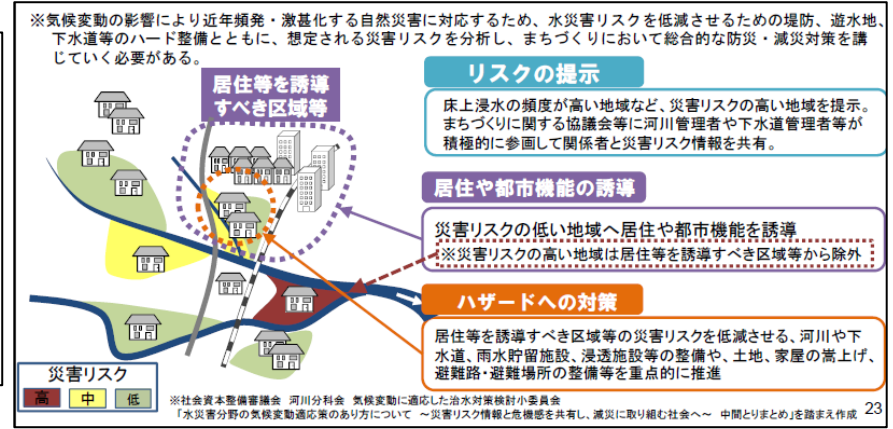
②被害対象を減少させるための対策

■ 土地利用に関する計画の見直し（立地適正化計画の策定 等）

○ 流域市町において、都市計画法を中心とした従来の土地利用の計画に加えて、居住機能や都市機能の誘導によりコンパクトシティ形成に向けた取組を推進する。



立地適正化計画イメージ図



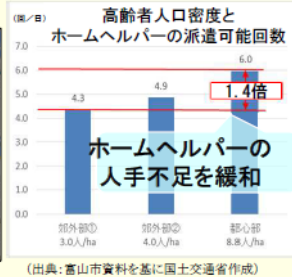
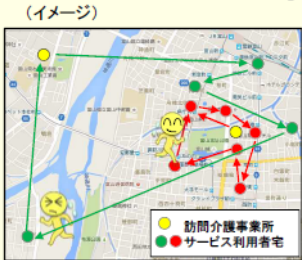
関連する計画や他部局の関係施策等の整理について

～コンパクトシティ形成による効果の例～

一定密度の集約型市街地に
～サービス産業の生産性向上～

■ホームヘルパー1人当たりの
サービス提供量が

○割増加



公共交通を利用しやすいまちに
～中心市街地の再興に～

■中心市街地の消費額を

○○億円増加

マイカー利用者と公共交通利用者の消費行動比較

	マイカー	公共交通
中心市街地での平均滞在時間(分/日)	113分	128分
来街時に2店舗以上立ち寄り人の割合	30%	47%
中心市街地での平均消費金額(円/日・人)	9,207円	12,102円

(出典:富山市資料)

マイカー利用者は、まちなかでの滞在時間が短く、消費も少ない

高齢者一人ひとりが元気に
～地方財政の健全化へ～

■必要となる医療費を

○○億円削減



高城川水系流域治水プロジェクト

③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策



③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■ 要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進

- 要配慮者利用施設の管理者の避難計画に係る理解向上を図り、計画の作成を支援する。

要配慮者利用施設における
避難確保計画作成の手引き別冊
(作成支援編・様式編)



平成28年台風第10号による被害状況



要配慮者利用施設
管理者向け説明会

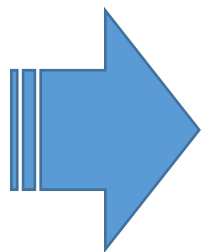
③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■ 危機管理型水位計・簡易型河川監視カメラ等の設置

- 洪水に特化した低コストの水位計（危機管理型水位計）の整備促進
- 災害時に画像・映像による災害情報を発信し、適切な避難判断を促すため、簡易型河川監視カメラの整備促進



監視カメラ
設置状況（新川）



配信映像（新川）

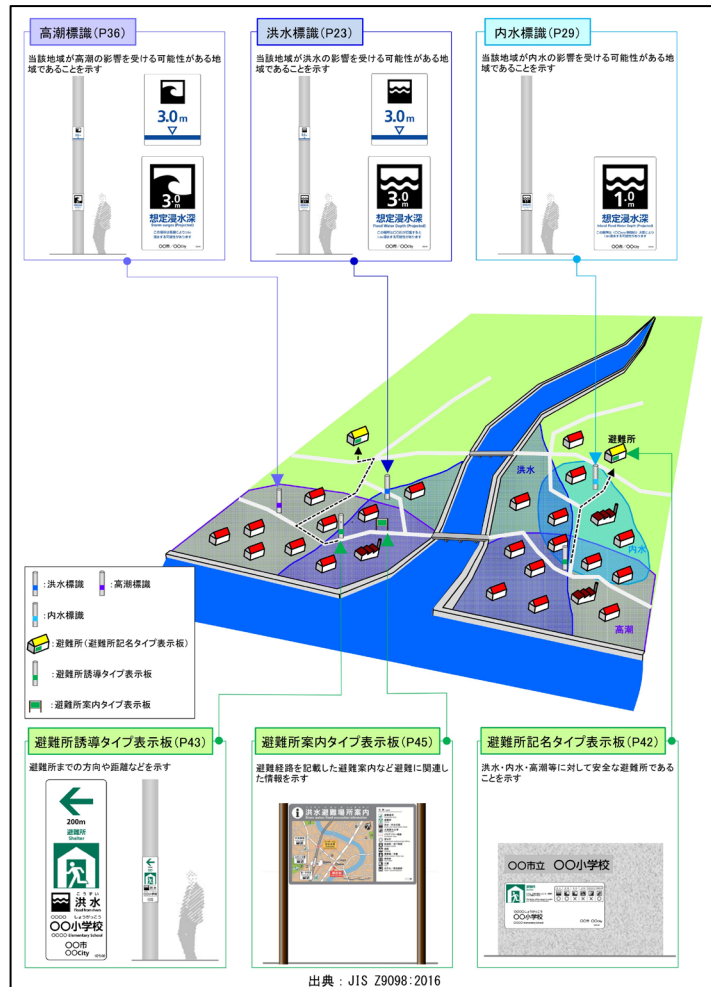
「川の防災情報」
<http://www.river.go.jp/>



③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■ 災害リスクの現地表示箇所の拡大を促進

○ 想定浸水深等の災害リスクをまちなかに表示することで、日頃から住民の水防災意識向上を図る。



過去洪水実績浸水深の掲示例 (まるごとまちごとハザードマップ取り組み事例)

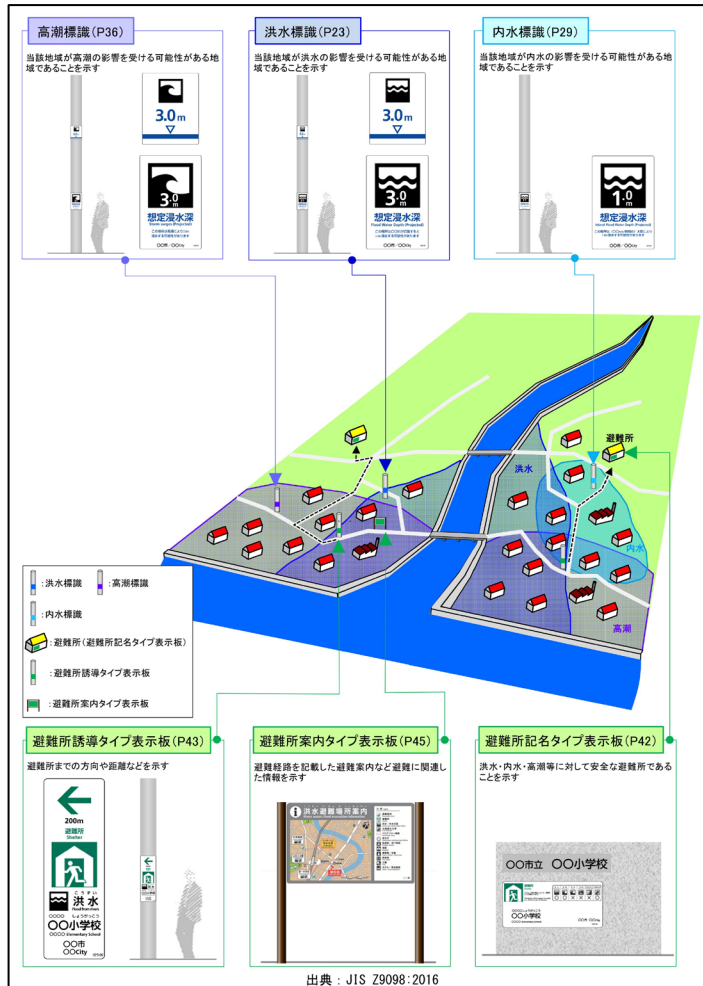


(新たに定住する住民に対しても、地域の水害の危険性を実感できる工夫)

③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■ 災害リスクの現地表示箇所の拡大を促進

○ 想定浸水深等の災害リスクをまちなかに表示することで、日頃から住民の水防災意識向上を図る。



過去洪水実績浸水深の掲示



③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■ マイタイムラインの普及促進

○ 洪水時の住民の円滑な避難行動のため、マイ・タイムラインの作成を支援する。

マイ・タイムラインのイメージ



マイ・タイムライン

台風の接近や大雨によってこれから起こる災害に対し、「いつ」「誰が」「何をやるのか」といった防災行動を時系列に整理した、自分自身の防災行動計画のことです。時間的な制約が厳しい洪水発生時に、行動のチェックリストとして、また判断のサポートで効果を発揮するものです。

住民一人ひとりが、自分に合った避難に必要な情報・判断・行動を把握し「逃げ遅れゼロ」に取り組みましょう。

平常時の確認事項

- 自宅の状況を確認 自宅の危険性についてハザードマップから確認
浸水深 ~
- 避難する場所
避難する場所 (第1候補) 避難する場所 (第2候補)
- 避難所までの交通手段
徒歩 分 自動車 分
- 避難する際に (支援してくれる) 人 ①名前 電話
支援する ②名前 電話

平常時に
考えておく時期

気象・行政の情報

- 台風予報 3日前
- 台風に関する宮城県・大崎市の気象情報
- 大雨・洪水注意報 24時間前
- 大雨・洪水警報

警戒レベル3
● 避難準備・高齢者等避難開始を発令
防災行政無線・緊急速報メールなど

警戒レベル4
● 高齢者等は避難を開始
● 川が氾濫危険水域に到達 3時間前

警戒レベル5
● 避難勧告を発令
防災行政無線・緊急速報メールなど

1時間前
● 大雨特別警報
● 避難指示(緊急)を発令
防災行政無線・緊急速報メールなど

川が氾濫
災害発生情報
防災行政無線・緊急速報メールなど

そのえや注意点など

わが家のそなえ	そなえの例
	● 台風の今後の動きを調べる
	● 1週間分の薬を薬局に受け取りに行く
	● 家の周りの雨で飛ばされやすいものを確認する
	● テレビやインターネット等で雨や川の情報を得る
	● 避難する時の持ち物を準備する
	● 家族と連絡を取り合う
	● 避難場所や避難手段を確認しておく
	● 避難しやすい服装に着替える
	● 安全なところへ移動を始める

● 避難が完了していない場合は、直ちに避難を開始してください。外に避難することで命の危険がある場合は、その時点にいる建物内の安全な場所で、安全を確保してください。

● 自分の状況を家族や親戚などに連絡しましょう。

名前	電話番号	必需品	日中の居場所

出典：国土交通省関東地方整備局 下館河川事務所HP

例：大崎市のマイタイムライン作成様式

③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■ 防災教育や避難訓練等の実施

R7防災訓練（避難）の写真



防災訓練の様子



防災研修会の様子



地域づくりWSの様子



避難路（待機所）
夜間誘導照明塔の設置



③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■ 防災教育や避難訓練等の実施

防災訓練の様子



防災研修会の様子



③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■ 防災教育や避難訓練等の実施

大崎市防災ポータルを開設しました

大崎市の災害情報、避難指示等の発令情報や避難所等の開設・閉鎖情報などをリアルタイムで市民の皆さまへ伝達するため、大崎市防災ポータルサイトを開設しました。

大崎市LINE公式アカウントから閲覧できるので、有事の際の情報収集に活用してください。

大崎市LINE公式アカウントからの閲覧方法



大崎市防災ポータルの使い方



大崎市防災ポータルでは災害時に
①避難情報 ②通行止め情報 ③避難所情報 ④各種お知らせ が確認出来ます。
 ポータル内の**Webハザードマップ**を選択すると、通行止めと避難所の箇所が確認出来ます

1 大崎市防災ポータル

Webハザードマップ

緊急情報

気象情報・地震情報等

お知らせ

避難情報

避難所情報

避難所 (開設情報) ▼ 防災関連施設▼
 避難情報▼ 緊急コンテンツ▼
 ハザードマップ▼ 避難所情報▼
 旧町村界▼

2024/06/05 自署(旧)の洪水被害対策による車両の通行止めのお知らせについて

公開文書フォルダ

避難情報 (発令中)

警戒区域名	発令日時	避難	避難
		避難者数	人数
中津川流域	2024/06/05 11:31	33	83
柳町地区	2024/06/05 11:31	25	73
美里川流域	2024/06/06 11:31	60	171
計		118	327

警戒レベル3 高齢者等避難

避難区域名	発令日時	避難	避難
		避難者数	人数
急水	2024/06/05 17:30	107%	12693
安部町地区(旧)等	107%	13680	
発令日時	2024/06/05	12693	

避難所情報

避難所名	種別	所在地	避難	避難
			者数	人数
志保町東町1丁目	指定	志保町志保1丁目1-1	0	0
志保町西町1丁目	指定	志保町志保1丁目1-1	0	0
志保町南町1丁目	指定	志保町志保1丁目1-1	0	0
志保町北町1丁目	指定	志保町志保1丁目1-1	0	0
志保町東町2丁目	指定	志保町志保2丁目1-1	0	0
志保町西町2丁目	指定	志保町志保2丁目1-1	0	0
志保町南町2丁目	指定	志保町志保2丁目1-1	0	0
志保町北町2丁目	指定	志保町志保2丁目1-1	0	0
志保町東町3丁目	指定	志保町志保3丁目1-1	0	0
志保町西町3丁目	指定	志保町志保3丁目1-1	0	0
志保町南町3丁目	指定	志保町志保3丁目1-1	0	0
志保町北町3丁目	指定	志保町志保3丁目1-1	0	0
志保町東町4丁目	指定	志保町志保4丁目1-1	0	0
志保町西町4丁目	指定	志保町志保4丁目1-1	0	0
志保町南町4丁目	指定	志保町志保4丁目1-1	0	0
志保町北町4丁目	指定	志保町志保4丁目1-1	0	0
志保町東町5丁目	指定	志保町志保5丁目1-1	0	0
志保町西町5丁目	指定	志保町志保5丁目1-1	0	0
志保町南町5丁目	指定	志保町志保5丁目1-1	0	0
志保町北町5丁目	指定	志保町志保5丁目1-1	0	0
志保町東町6丁目	指定	志保町志保6丁目1-1	0	0
志保町西町6丁目	指定	志保町志保6丁目1-1	0	0
志保町南町6丁目	指定	志保町志保6丁目1-1	0	0
志保町北町6丁目	指定	志保町志保6丁目1-1	0	0
志保町東町7丁目	指定	志保町志保7丁目1-1	0	0
志保町西町7丁目	指定	志保町志保7丁目1-1	0	0
志保町南町7丁目	指定	志保町志保7丁目1-1	0	0
志保町北町7丁目	指定	志保町志保7丁目1-1	0	0
志保町東町8丁目	指定	志保町志保8丁目1-1	0	0
志保町西町8丁目	指定	志保町志保8丁目1-1	0	0
志保町南町8丁目	指定	志保町志保8丁目1-1	0	0
志保町北町8丁目	指定	志保町志保8丁目1-1	0	0
志保町東町9丁目	指定	志保町志保9丁目1-1	0	0
志保町西町9丁目	指定	志保町志保9丁目1-1	0	0
志保町南町9丁目	指定	志保町志保9丁目1-1	0	0
志保町北町9丁目	指定	志保町志保9丁目1-1	0	0
志保町東町10丁目	指定	志保町志保10丁目1-1	0	0
志保町西町10丁目	指定	志保町志保10丁目1-1	0	0
志保町南町10丁目	指定	志保町志保10丁目1-1	0	0
志保町北町10丁目	指定	志保町志保10丁目1-1	0	0

災害時に必要な情報が各種掲載されます。

高齢者避難、避難指示等の避難情報が掲載されます。

開設した避難所情報が掲載されます。

避難所や道路規制情報等の確認したい情報を選択すると、地図に箇所が表示されます。

※防災行政無線や緊急速報メール等の情報発信も引き続き実施します。

【問い合わせ】
 大崎市総務部防災安全課危機防災担当
 TEL 0229-23-5144/FAX 0229-24-2249

③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■ 情報発信の強化

○ 総合防災マップの改訂・WEB版の作成、防災行政無線とLINE等SNSによる情報発信の一元化

松島町 総合防災マップ

Matsushima Town All Hazard Map

- ① 知る
- ② 考える
- ③ 備える

目次

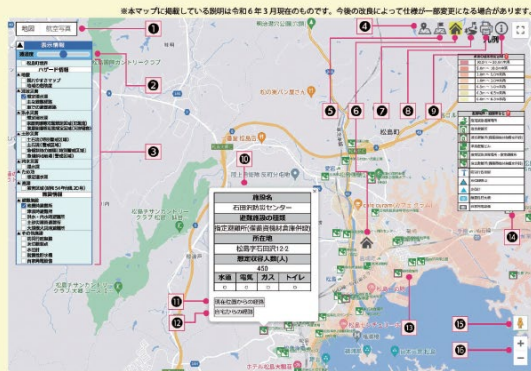
- 防災マップに掲載しているハザード情報
 - 災害に関する情報の種類と入手方法 1
 - 避難所・避難先の種類 2
 - 避難所一覧 3
 - 地図索引 4
 - 地図が広くなったその際に 5-6
 - 発令情報と行動 7-8
 - 二次災害と津波避難の心得 9-10
 - 家の点検(地震) 11
 - 地震被害想定・津波被害想定区域について 12
 - 揺れやすさマップ・地震の危険度マップ 13
 - 津波による浸水が予想される区域 14
 - 津波による浸水が予想される区域 15-20
- 大雨による災害とその被害
 - 災害時の警戒レベルと取るべき行動 21-22
 - 家の点検(風水害) 23-24
 - 洪水浸水想定区域等について 25
 - 大雨による浸水が予想される区域など 26
 - ため池について 27-34
 - ため池の決壊により浸水が予想される区域 35
 - 各災害における避難行動指針フロー 36-38
 - 災害に備えて 39-40
 - 災害に備えて 41-43
 - 私の我が家のハンドブック 44-45
 - Webハザードマップの使い方 46



宮城県宮城郡松島町高城字御命下 19 番地の 1
TEL. 022-354-5782 (総務課 環境防災班)

Web ハザードマップの使い方

英語・韓国語・中国語(繁体字)への切り替えも可能です



- ① 画面の切り替え
地形図および航空写真への切り替えができます。地形図では施設状況を表示し、地形の高低差が視覚的に確認できます。
- ② 透明度の調整
表示しているハザード情報の透明度を調整できます。
- ③ ハザード情報・施設情報
ご覧になりたいハザード情報および施設情報が選択できます。複数選択し、重ね合わせることも可能です。
- ④ 自宅登録機能
自身の居住地が画面上に表示されます。
- ⑤ 自宅表示 / 非表示機能
登録した住所の表示 / 非表示が選択できます。
- ⑥ 印刷機能
表示されている画面の印刷ができます。印刷サイズは自由に設定が可能です。
- ⑦ 避難行動指針情報の確認
選択した施設等の詳細な情報を表示できます。
- ⑧ 現在地からの避難経路までの経路検索機能
①を一度クリックすることで操作が可能です。現在地から避難施設、その他施設までの経路を表示します。
- ⑨ 自宅からの避難経路までの経路検索機能
②を一度クリックすることで操作が可能です。登録した自宅から避難施設、その他施設までの経路を表示します。
- ⑩ 任意地点ハザード情報の表示
マップ上に表示しているハザードをクリックすると、その地点の詳細なハザード情報が表示されます。
- ⑪ 凡例
選択されたハザードおよび施設情報に関する凡例が表示されます。マウスを押すとハザードや施設に関する説明がご覧いただけます。
- ⑫ ストリートビュー
⑩ 地図の拡大・縮小
地図の拡大・縮小ができます。カーソルのスクロールボタンでも可能です。

ハザードマップ閲覧サイトはこちら

以下の URL からのアクセスも可能です。
https://www.town.miyagi.matsushima.jp/hazmap/1137_1943.html

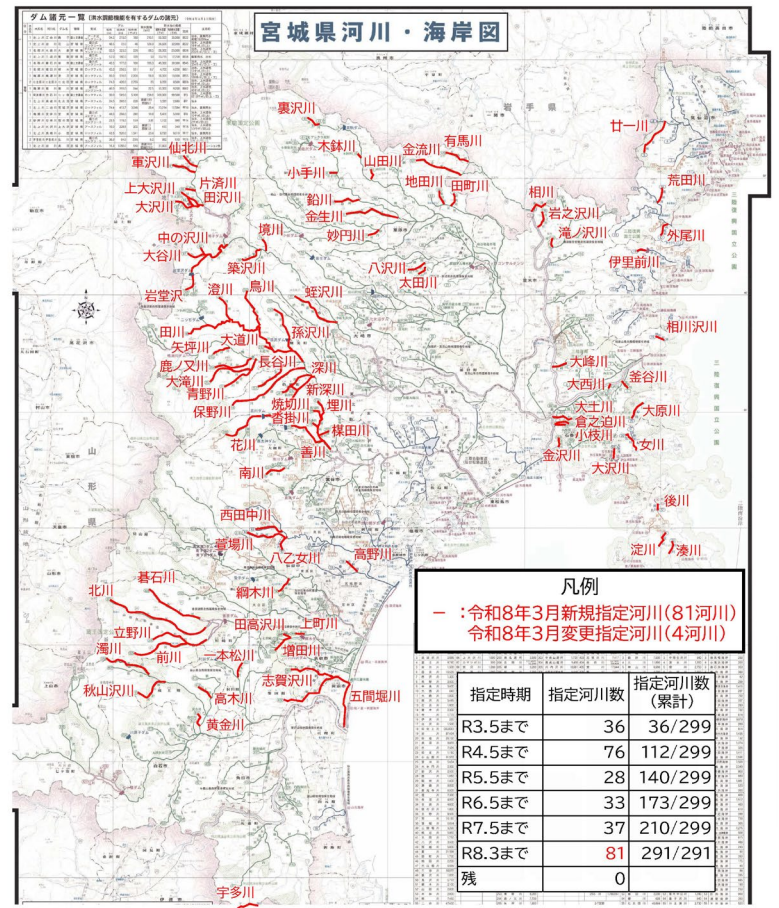
- 1, 総合防災マップ
 - ・ R6年度に全戸配布
 - ・ 新たな浸水想定に対応
 - ・ WEB版作成により、どこでも検索可能。
 - ・ WEB版は4カ国語切り替え、外国人観光客対応
- 2, 情報発信の一元化
 - ・ 防災行政無線とSNS連携
 - ・ 複数ツールでも同時発信可能

③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■ 水災害リスク情報空白地帯の解消

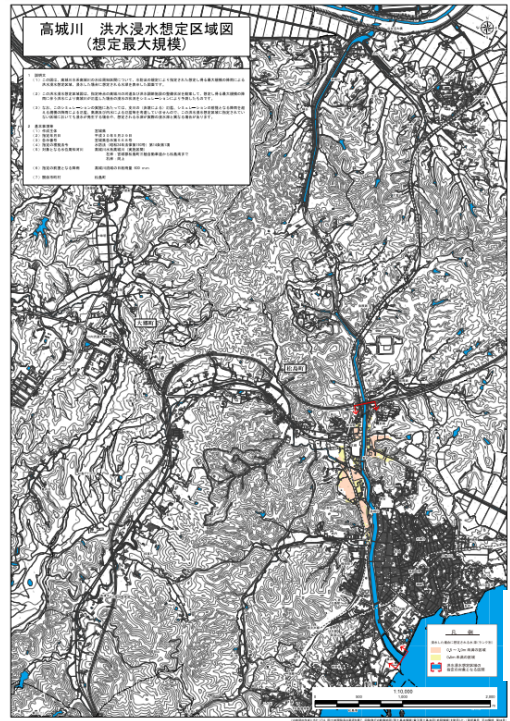
- 令和3年の水防法改正により、洪水予報河川及び水位周知河川に加え、**一級河川や二級河川のうち、住宅等の防護対象のある河川に拡大。**
- **件管理河川325河川のうち、291河川全てについて令和7年度末までに指定した。**

■ 水害リスク情報空白地の早期解消を図る。



■ 洪水浸水想定区域の指定状況 (R.5時点)

- 水位周知河川：高城川、鶴田川
 その他河川：高城川、鶴田川、新川、田中川、穴川、新堀川、小迫川、大迫川、深谷川、広長川

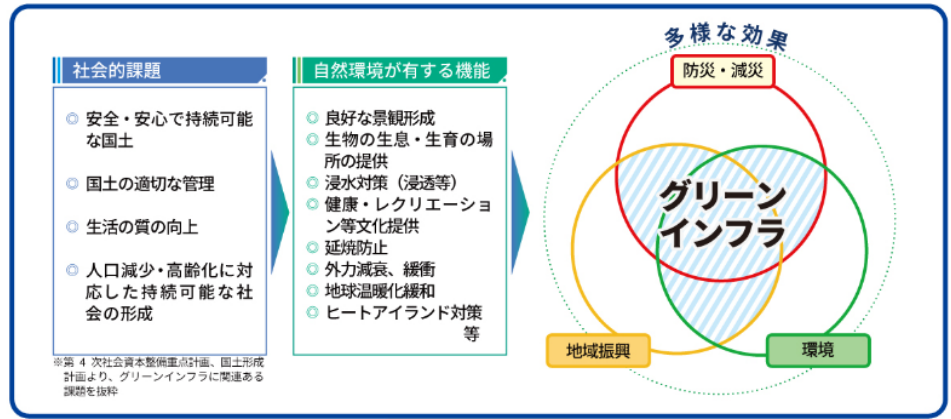


図：高城川水系高城川の洪水浸水想定区域図

④被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■ グリーンインフラの促進

○ 明治潜穴公園は、歴史かおる運河整備事業により元禄時代からの治水の歴史を学ぶことのできる教育・文化的な拠点とすることを目標として整備され、平成5年に開園し、小学生の歴史教育や親水空間として活用されてきました。平成30年2月に「明治150年」関連施策として、明治潜穴公園リノベーション事業により土木遺産の魅力を改めて発信するとともに、整備着手し、令和2年度に完了後、良好な景観形成と文化提供を行っています。



○ 防災・減災や地域振興、生物生息空間の場の提供への貢献等、地域課題への対応

○ 持続可能な社会、自然共生社会、国土の適切な管理、質の高いインフラ投資への貢献

【図】グリーンインフラの考え方

出典：グリーンインフラポータルサイト（国土交通省）

明治潜穴公園リノベーション事業 着工式にて記念樹「祇園しだれざくら」前より